

第86回

発表：戸村 理 准教授

高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター
専門：大学史・高等教育史、教育学・教育社会学

大学史研究と大学人材養成のあいだで

“What I feel between historical studies on higher education and university human resource development”

日時：11月8日(月) 12:10～12:50

オンライン開催

MLメンバー以外で参加ご希望の方は下記問い合わせ先まで、ご連絡ください。

正午P D (Professional Development) 会

日本において大学・高等教育研究が本格的に始まったのは1960年代であった。歴史研究から始まった同研究は、今や科研費の小区分となり、研究者数も飛躍的に増大した。だが肝心の歴史研究はいささか停滞の感があるのが否めない。今後、どのような大学史・高等教育史を描くことが必要なのだろうか。今回の正午PDでは発表者の関心である大学経営の歴史的研究について、自己紹介を兼ねながらその試みの断片を報告する。加えて歴史研究を専門とする者が、実践性を重視する業務に、「苦手」でありながらも取り組んでいる現状を報告する。